

綿花畑の状態を見る近藤取締役



## 復興は 綿の花の実る下で

「東北コットンプロジェクト」の今—— 2

綿花栽培による津波被災農地の除塩・農業再生を目指す「東北コットンプロジェクト」。

26日にはプロジェクトに参加する大正紡績の近藤健一取締役らが仙台市若林区の栽培農地

で草取り作業を行った。すでに綿花畑では花も咲き始めている。今回の草取り作業には、近藤取締役のほか、渡辺パイル織物、高沢織物、高島屋などが参加。大阪タオル工業組合青年部の有志も駆けつけた。また、織

## 大正紡績・近藤取締役らが草取り UIゼンセン同盟も参加

サービス一般労働組合同盟（UIゼンセン同盟）も協力し、同労働組から10人が参加し、総勢約30人で草取り作業を行った。

全国繊維化学食品流通

9月2日にも草取り作業を行う予定だ。次回作業では、日本航空のキャビンアテンダント約20人が加わる予定。東北コットンプロジェクトが、繊維関連業界だけでなく、様々な分野に広がり始めた。（随時連載予定）



コットンの花が咲き始めた